

|           |  |       |       |
|-----------|--|-------|-------|
| 講義名       | 職業指導（マーケティング学科）  |       |       |
| 科目区分      | 学部フリーゾーン   |       |       |
| 担当教員      | 川合 宏之  |       |       |
| 開講期・曜日・時限 | 前期 月曜日 1時限   |       |       |
|           | 2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / |       |       |
| 履修開始年次    | 2年生  | 単位数   | 2     |
|           |  | 講義コード | 11040 |

### 主題と概要

職業指導とは職業に就こうとする生徒に対して、職業選択や職業適性に関する支援を行う教育活動である。しかし、それは、単に就職指導・進学指導に限定されるものではなく、それぞれの生徒の自己実現に向けて、人間としてのあり方や生き方を考えさせるものでなければならない。このために、高等学校における教育活動全体を通して、計画的・組織的・系統的に指導する必要がある。本授業では、職業指導の沿革を理解するとともに、主体的に職業を選択する能力を培い、望ましい職業観、勤労観を育成するための今日的な諸課題について、学校における職業指導のあり方を踏まえて、理論と実践の両面から検討する。

### 到達目標

専門高校の教員として、生徒のよりよい社会的自己実現に向けて、人間としてのあり方、生き方を探求する職業指導について、高等学校における教育活動の全体を通して、組織的計画的に推進するために必要とされる一般的知識を深め、具体的な技能について活用できることを目標とする。

### 提出課題

授業時に指示する。

### 評価の基準

期末ポート（60%）、毎時の授業への参加度・積極性（40%）により総合的に評価する。

### 履修にあたっての注意・助言他

本講義は、教職課程の高一種（商業）免許の教科に関する科目「職業指導」の必修科目（「職業指導」「職業指導」の両方を修得）である。

### 教科書

.使用しない。

### プリント資料及び参考文献

「高等学校キャリア教育の手引き」（文部科学省）  
 梅澤正著「職業とキャリア・人生の豊かさとは」（学文社）  
 中野育男著「学校から職業への迷走 - 若年者雇用保障と職業教育・訓練 -」（専修大学出版局）  
 他、必要に応じて授業で紹介する。

### 授業計画

- 第1回：職業指導の意義と目的
- 第2回：職業指導の沿革（アメリカ）
- 第3回：職業指導の沿革（日本）
- 第4回：職業指導の基礎理論（職業選択理論）
- 第5回：職業指導の基礎理論（職業適応理論・発達理論）
- 第6回：産業社会構造・雇用意識の変化と職業指導（モラトリアム化社会の問題点）
- 第7回：産業社会構造・雇用意識の変化と職業指導（フリーター・ニートの問題点）
- 第8回：進路決定と適応についての今日的課題（勤労観、職業観と高校生の離転職の問題点・中退生の問題点）
- 第9回：職業指導と法制度
- 第10回：職業指導と教育課程
- 第11回：職業保障
- 第12回：職業指導の実務
- 第13回：職業観の形成
- 第14回：諸外国の職業指導
- 第15回：職業指導の計画

（注）項目や順序を入れ替えることがある。

### 予習・復習

毎回の授業の復習はもちろん、次回の授業について与えられた課題を十分に考え、整理し授業に臨む習慣をつけること。日々、職業・勤労・カウンセリングに関することなどに関心を持ち、新聞等に積極的に目を通す習慣を身につけること。

### 備考